ＣＯＰ１０パートナーシップ事業

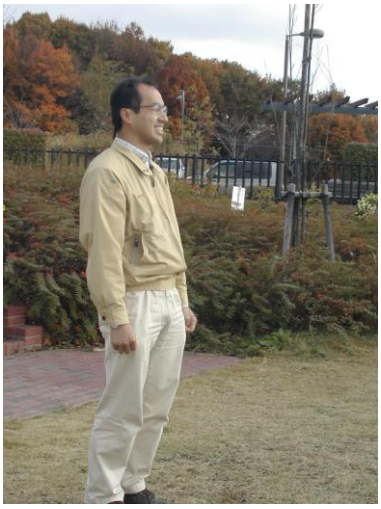
第２回維摩池自然観察交流会

２００８年１１月３０日（日）天気☀時々☘　気温１０，5℃　維摩池水温１１℃
参加者　子ども１１名　大人　２５名

「深まりゆく秋」のテーマに添って、維摩池の自然を満喫しました。
まず、（株）愛研様のご協力で、維摩池の水質調査をしました、透視度 48,5ＰＨ7,5 で、矢田川の水より綺麗なのと生物が快適に生きることができる水質であることが調査の結果分かりました。
また、植物については、今年は桜の紅葉がきれいなことや、春に芽を出すためそれぞれの植物の工夫も学びました。交流会のビンゴゲームもとても楽しかったです。

【受付の様子】

【維摩池の水温は、何度かな？】



【参加者にご挨拶をされる大屋課長】

【維摩池の水を汲み取る参加者】

【透視度について解説する（株）愛研社員】

【水質調査について熱心に聞く参加者】

【ＰＨについて解説する（株）愛研社員】

【ＰＨを調べる子どもたち】

【維摩池を散策する子どもたち】

【自然観察指導員　大石先生】

【深まりゆく維摩池の秋】

【植物を熱心に観察する参加者】

【ススキとオギの違いについて】

【池にいる野鳥（オオバン）を観察】